



SERA

CONCEPT PART



未知への翼
SERA 登場



アンブレラではない。



飛行機でもない。



もちろん
ふつうの自動車でもない。

自由で自然なラウルムに挑戦したらガルウィングになった。
まったく新しいコンセプトから生まれた翼が、
日常生活を超えて、いまははたたく。
思いのままに生きる人へ——話題の車、セラ新登場。

とんねるセラ。

Photo: ボデーカラーはグリニッシュイエローマイカメタリック(088)。アルミホイール付185/60R14 80H4スチールラジアルタイヤはオプション。セラ・スーパーライプサウンドシステム装着車
セラ(SERA)：フランス語のせせり(エートル、ーである)の未来形。『未来に向けてはたたく夢のある車』との意をこめて名づける。

NEW COLOURS

6

6色の新しいボデーカラーを用意しました。



GREENISH YELLOW MICA M.

Photo:ボデーカラーは
グリーン・ジュエイエロー・マイカメタリック 8000ml
アルミペイント付(約14.5L) 2H
スチールラジアルタイヤはオプション
セラ・スーパーライプサウンドシステム装着車



DARK GRAY MICA M.

Photo:ボデーカラーは
ダークグレー・マイカメタリック 11800



SILVER O.P.M.

Photo:ボデーカラーはシルバー・パールメタリック 11800ml セラ・スーパーライプサウンドシステム装着車



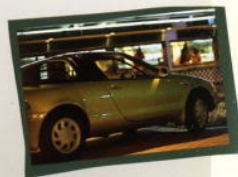
MED. BLUE MICA M.

Photo: ボデーカラーは
ミディアムブルーマイカメタリック(8H-17)



WINE RED MICA

Photo: ボデーカラーはワインレッドマイカ(8J-18)。セカースーパーライプサウンドシステム装着車



LT. TURQUOISE MICA M.

Photo: ボデーカラーはライトターコイズマイカメタリック(7-43)。
アルミホイール(1710)・82H14 82H4
スタームタリアルタイヤはオプション。
セカースーパーライプサウンドシステム装着車



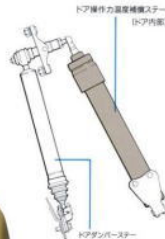


LIVE SPACE

■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。■輸入車はオプション・ドルビー・N・付・オート・エア・システム・カセット・デッキは販売店装着オプション・センター・スーパー・サイロ・システム・音響装置

GULLWING DOOR

ガルウイングドアは、フォルム追求の過程から生まれました。自然な丸みのドーム型キャビンに、ふつうのドアを取り付けると、ドアやドアガラスの開閉に無理が生じます。そこで、ひらめいたのが、はね上げ式ガルウイングドア。常道にとられない発想が様々な機構を実現しました。例えば、ドアの内部に組み込んであるドア操作力温度補償ステアー。気温が変化しても、ほぼ同し力でドアが開閉できるようにしています。オープン時に雨滴の滑り落ちを少なくするドリップチャンネル。握りやすいグリップ式ドアハンドルなど、使いやすさも配慮しました。



ドリップチャンネル



グリップ式ドアハンドル



ドアジョイントクワーター



プロジェクトヘッドビーム



アクセスウインドウ8ワンタッチ式パワーウインドウスイッチ

EXTERIOR



全天候型オープンカーともいえるような開放感に満ちたグラッシーキャビン。3次元曲面ガラスを採用したパノミックハッチは、世界でも最大級の大きさです。フロントフードからキャビンへと流れる、水滴のように滑らかで、張りのあるセラフォルム。それは、優れた空力特性を実現すると同時に、高張力鋼板の使用や細部のつくり込みによりもたらされた高いボデー剛性も備えています。



縦巻式ルーフサンシェード



ロータリーバイザー



●●●● 左右独立倒式リヤシートバックバリエーション



イラストはほぼオリジナルシート。
(運転席と副驾驶席のシートは別バージョンのオプションです。)



オートエアコン(標準装備) 気取き出し口

CABIN

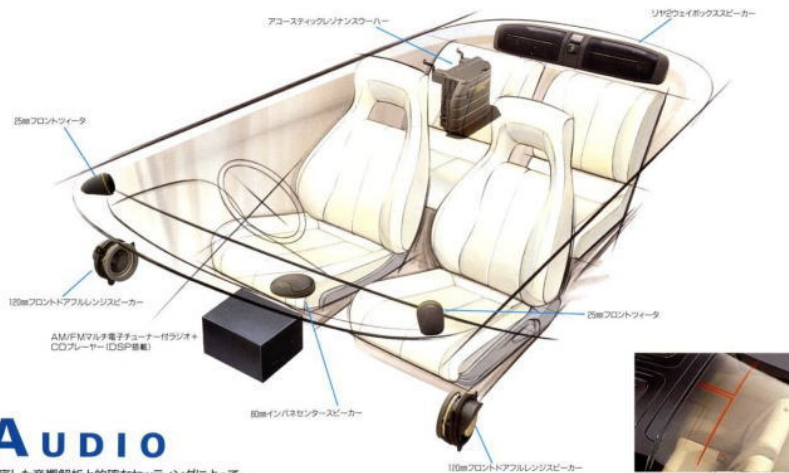
従来のイメージを一新した、造形美あふれる運転席。ラウンド感を基調としたデザインは、ソフトな感じを生むラビ塗装のメーターフード&クラスターからドアトリム、リヤシートとつながり、大きな流れを

形づくります。ヘッドレスト一体のピアノフォルムシートは、ホールド性のよい、優美な形状。さらに、リヤシートバックを倒すと生まれる気ままな空間は、遊び心を刺激します。どう使うかは、あなたの自由。

SERA SUPER LIVE SOUND SYSTEM



AM/FMマルチ電子チューナー付ラジオ+CDプレーヤー&12スピーカー
(DSP搭載)



AUDIO

徹底した音響解析と的確なセッティングによって、今まで得られなかった臨場感、奥行きを実現したセラ・スーパーライブサウンドシステム(オプション)。コンサートホール、ライブハウスなどの雰囲気ある音場を再現するDSP(Digital Signal Processor)を搭載。ファンキー、カジュアル、ハイ・ファイの3モードに応じて、リヤスピーカー角度、残響音などをコントロールし、セラ独自のサウンド空間を室内につくりだします。



CDデッキ&リモコン対応AM/FM電子チューナー付4セグメントレシオ(音質改善)



CDデッキ&AM/FM電子チューナー付オートリバース対応レシオ(音質改善)



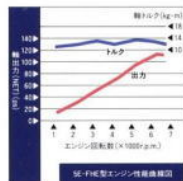
リヤウィンドウアンテナ



CDオートチェンジヤー(標準装備オプション)

ENGINE

スペックを誇るためではなく、ほかのクルマで味わえない感覚を生み出すためのパワーを、セラは必要としました。新開発レーサーα-II 5E16バルブEFI・S。高性能ツインカム同様のノックコントロールシステム、デュアル排気システムの採用。さらに、たて型の縦径インテークポートなどを取り入れたハイメカII方式により、高出力低燃費を実現した最新のエンジンです。胸のすくような、セラの加速フィーリングを心ゆくまでお楽しみください。

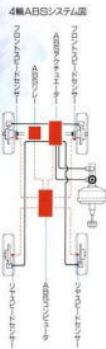


LASER α-II 5E16 VALVE

displacement : 1,496cc
maximum power : NET110ps/6,400r.p.m.
maximum torque : 13.5kg-m/5,200r.p.m.

■トルクと出力はエンジン回転数で測定したものです。
*7000r.p.m.はエンジン回転で測定したものです。

新開発
ハイメカII



BRAKE

高性能エンジン搭載にともなって、ブレーキ性能の向上も図っています。とくに、フロントには放熱効果に優れた、ベンチレーテッドディスクブレーキを採用しています。さらに4輪ABS[※]も用意。ブレーキ油圧をコンピュータにより制御して、急制動時のタイヤ・ロックを防ぎます。そのため、雪道や濡れた路面など滑りやすい条件でも、安定性が確保され、制動時の操縦性も向上します。

(※4輪ABSはオプションディスクブレーキセットでオプション)



フロントベンチレーテッド
ディスクブレーキ



リアディスクブレーキ

SUSPENSION

サスペンション・構造イラスト



軽快で気持ちのよい走りを楽しむためのサスペンション。自然なステアリングフィールと優れた操縦安定性、コーナリング性能の実現に向けて、セラはワイドトレッドを採用すると同時に、きめ細かなチューンを施しました。最適なサスペンション配置、スタビライザーの採用、ブッシュの特性の最適化などにより得られた高い基本性能こそ、セラの誇りです。

TIRE & WHEEL

セラの滑らかな快適な乗り心地を支えるのは、新しく開発されたタイヤ"NAGI(ナギ)"です。非対称方向性トレッドパターンを採用。操縦安定性の向上、振動・騒音の低減など、優れた効果をあげています。また、セラ専用デザインによるアルミホイール(オプション)や樹脂フルキャップを用意。セラの洗練されたスタイル・ポリシーは、足もとに至るまで貫かれています。



アルミホイール付(15/65FR14
82H スチールラジアルオプション)



樹脂フルキャップ付(15/65FR14
82H スチールラジアル)



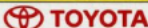
応急用タイヤ





安全はトヨタの願い — シートベルトを締めましょう

新しいトヨタが走りはじめます。



本仕様ならびに装備は予告なく変更することがあります。(このカタログの内容は'90年3月現在のもので)ホデーカラーおよび内装色は撮影、印刷インキの関係で実際の色とは異なって見えることがあります。

トヨタ自動車株式会社 お客様相談センター

このカタログに関するお問い合わせは、お近くのセラー
取扱い販売店または下記のお客様相談センターへ

●名古屋(本部)

TEL (052) 952-3333

●札幌

TEL (011) 852-3333

●秋田

TEL (0188) 65-7333

●仙台

TEL (022) 267-3333

●東京

TEL (03) 817-7333

●金沢

TEL (0762) 45-1333

●大阪

TEL (06) 252-2255

●広島

TEL (082) 231-5333

●高松

TEL (0878) 23-4333

●福岡

TEL (092) 938-3333

●鹿児島

TEL (0992) 27-5333

本部所在地 〒461 名古屋市長区東一丁目23の22